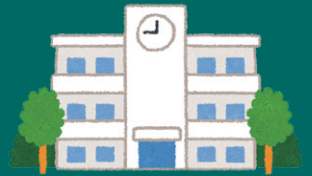




五霞東小学校

元気いっぱい! ごかっ子情報



町内の小・中学校で行われた取り組みや行事などを紹介します。
今回は、五霞東小学校を紹介します。

たくさんボランティアに支えられて

敷地内の整地や田畑の手入れ等、地域の皆様に支えられている東小学校です。今回は、保護者の皆様方にご協力いただいているボランティア活動を紹介します。

緑のボランティア

色とりどりの花であふれる学校にするために、東小学校では花の種を蒔き、苗を育てています。その仮植や花の植え替えに、保護者の方々にご協力いただいています。おかげさまで花いっぱい東小学校は、令和四年度茨城県学校関係緑化コンクールにおいて準特選（茨城県教育委員会教育長賞）に選定されました。



読み聞かせボランティア



コロナ禍で休止していた読み聞かせボランティアを新たに募ったところ五名のご協力をいた

だき、毎月一回活動をお願いしています。

児童は、「次はどんな本を読んでくれるかな」と、読み聞かせをとっても楽しみにしています。

家庭科学習ボランティア

五・六年生の家庭科では、手縫いやミシンなどの裁縫の単元があります。保護者ボランティアのご協力により、一学期の手縫い、二学期のミシン学習がスムーズに進んでいます。困った時にすぐに聞けるので、とても心強い存在です。



サステイナブルな社会を目指して 五霞町SDG s教室



五霞町役場 まちづくり戦略課の主催で、一般社団法人サステナブルマップの今井雄也先生を講師としてお迎えし、四年生のSDG s教室が開かれました。

世界の未来を変えるための十七の目標を知り、自分たちができることを考えていきました。最後は五霞町のお店や施設に隠れているSDG sを探し、五霞町の良さに気付くことができました。

今後、総合的な学習の時間の内容として、西小の四年生と合同でSDG sの視点も取り入れながら「五霞町魅力発信」を考えていく予定です。



SDG sの大切さ

四年 小島 楓

わたしは、SDG sが大切なものだということを今井先生に教えていただきました。

SDG sは、みんなに優しい生活を送るものだと思います。なので、きたない水をがまんして飲んでいる国があることや、自然をこわすことなどがなくなる世界にしたいです。

これからも、できるかぎりSDG sを意識していきたいです。

SDG s教室を受けて

四年 久松 穂高

ぼくは、SDG s教室を受けて、世界の人の目ひょうは十七こあることを知りました。十七こ全てが地球かんきょうや生き物、人のための目標でした。

ぼくはSDG sのことを知りたくくなって、本で調べてみました。すると、ほかに目標があることがわかりました。なので、目標を少しでも達成できるよう、自分にできることをしていきたいです。